

国指定天然記念物「諸磯の隆起海岸」

# 露頭見学会

神奈川地学会が現場での解説を行います

三浦半島の土台である地層、三崎層。この数千メートルもの深海に堆積した地層が陸上で観察できる、つまり隆起により大地がつくられた。

諸磯の崖（地層）には、穿孔貝による穴が数段の列をなしている。この穴列は、いわば過去の海岸線。地震学者の今村明恒は、この穴列を過去の地震隆起の証拠としたのである。

**申込不要  
参加無料**  
**雨天中止**

前日夕方に、神奈川地学会 Web サイトにてお知らせします。



## 2024年3月2日（土）雨天中止

場所 三浦市三崎町諸磯（諸磯の隆起海岸）

時間 受付：13時～（15時終了予定）

解説：1回目 13時15分 / 2回目 14時30分

解説 柴田健一郎「深海から生まれた三浦半島」

田口 公則「諸磯露頭での先駆的研究」

一寸木 肇「岩に穴を穿つ貝」

アクセス 京急線「三崎口」駅からバスで約15分  
バス停「天神町」下車。徒歩20分

GoogleMapでの位置



※ 駐車場がないため、お車でのご来場はご遠慮ください。現地にトイレはございません。

現場への道のりは、「天神町」バス停および諸磯遺跡跡の2カ所の案内係にお尋ねください。

主催：神奈川地学会 <http://es-kanagawa.com/>